

総務委員会会議録（要点筆記）

平成27年11月27日（金）

午前 9時30分 開会

○鈴木幸彦委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

閉会中の調査事項についてを議題とします。先日ご配布いたしました、皆様のご意見に基づきまして修正しました委員会報告案につきまして、事前にお目通しいただいているかと思っておりますので、ご意見等ございましたらお願いしたいと思っておりますが、その前に、報告案の2ページ目の6行目から7行目にかけて、「急性期から在宅までを見据えたシームレスな医療を目指しており」という、シームレスという言葉ですが、これは途切れのないという意味合いでありまして、その言葉の方が分かり易いかなということで、「途切れのない医療を目指しており」というように変えたいと思っておりますので、そこも含めてまた皆さんからご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

それでは、ご意見等ありましたら申し上げます。

○中川健一委員

5ページの3行目のところですが、「様々な医療ニーズに対応できる人材の確保。」となっておりますが、別にこれでもよいと思っておりますが、人材確保と病院経営に精通した人材確保に向けたとした方がいいのか、意味があつてこういうように文節で分けているのか、この辺りはどうかなと思いました。

○鈴木幸彦委員長

5ページの3行目ですが、「確保。」となっておりますが、人材の確保とで繋げてもいいかと思っておりますが、いかがでしょうか。

【発言するものあり】

○鈴木幸彦委員長

今提案をいただきました、「様々な医療ニーズに対応できる人材や病院経営に精通した人材の確保に向けた」にしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

【「異議なし」との声あり】

ほかにごございませんか。

○渡辺昭司委員

大分前回のものを整理いただいていると思いました。4ページの20行目から下の部分、「関係機関が十分に理解を深め」という部分は、急性期の中で浸透させていくということで、その下の地域医療連携システム、システムは構築されている中で、医師会の会員の皆さまでもご利用されている方となかなか利用されていない方がみえる。医師会の会長さんも言われていましたけれど、それに対して考えがいろいろあるという中で、もう少し医師会の方に促すという感じ内容を入れた方がいいのか、配慮をして、こういう書き方をした中で少し感じてもらうという程度の方がいいのか、ちょっとその辺りがどうなのか。長崎に行った時には、医師の方がたくさん使ってもらうとずっと循環して良いという話があったものですから、入れたらどうかなという感じはしました。

○鈴木幸彦委員長

確かに、このシステムの完成というのか、上手く活用されていくためには、医師の方達の協力なくしては出来ないのでは、これを読んでいただいた中で感じていただくのか。

○渡辺昭司委員

かかりつけ医という表現がしてあるので、いいのかなという気はしましたが、その辺りどうかなという気がちょっとしました。

午前 9時36分 休憩

午前10時15分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

ただ今、休憩中にご意見をいただいて、修正箇所が数箇所ありましたので、その部分を改めて正副委員長で考えてみますので、よろしく願いいたします。

それでは、修正が誤字程度でしたら正副委員長にお任せいただきたいと思いますと思っておりませんが、若干ニュアンスの部分もありますので、もう一度委員会を開催したいと思います。

日程の調整をさせていただきたいと思いますので、しばらく休憩します。

午前10時16分 休憩

午前10時19分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

それでは、今日皆さんからいただいたご意見に基づき修正いたしまして、また、メール等で皆さんに配信させていただきます。それについて、こうして欲しいという修正箇所がございましたら、具体的な案を持って私の方までご提案いただきたいと思います。最終的なまとめは本会議中の委員会の中でしていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。

それでは、次にその他を議題とします。その他で何かございましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これをもちまして、総務委員会を閉会します。

午前10時20分 閉会